

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15130

公園整備事業（単独）

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	公園緑地課	山本 敦弘 435-1076
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	市民の憩いの場である都市公園の新設及び児童遊園を含めた公園施設の老朽に伴う改良のための事業		都市公園、児童遊園の整備			
事業内容		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
		高松ちびっ子広場整備工事 紀の川第2緑地整備工事 砂山公園…フェンス修繕工事 松江北中央児童遊園…フェンス修繕工事 紀の川第8緑地他3緑地…休養施設整備工事	中之島公園…フェンス修繕工事 弘西公園…幼児プール修繕工事 木本公園…整地工事 和歌山東公園…野球場整地工事 砂山・今福防災公園整備工事	和歌山東公園…野球場整地工事 土入児童遊園…遊具・整地工事 鳴神公園…整地工事 本町工事…園路舗装工事	都市公園・児童遊園の整備を行う	

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	52,633	33,667	23,439	6,739	20,000	7,491	23,000	0	0	0
伸び率（%）	△0.5%	3.7%	△55.5%	△80%	△14.7%	11.2%	15%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	15,235	15,075	15,345	15,025	16,270	17,719	17,719	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	15,235	15,075	15,345	15,025	16,270	17,719	17,719	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	13,803	12,176	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	6,962	23,400	6,700	15,000	7,400	15,000	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	38,830	14,529	39	39	5,000	91	8,000	0	0	0
所要人数 （人）	正規職員	1.91	1.89	1.92	1.88	2.02	2.20	2.20	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	業務委託料5,631千円									

3 目標及び実績

活動指標	事業進捗状況	指標名	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	事業進捗状況	千円	目標値	52633	23439	20000	23000	
			実績値	33667	6739	7491		
			達成度(%)	%	%	%	%	
成果指標	事業進捗状況	千円	目標値	52633	23439	20000	23000	
			実績値	33667	6739	7491		
			達成度(%)	%	%	%	%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	コストの現状維持に努め、計画的に改良し事業内容を充実させた。
見直し・改善内容	老朽化が進む公園施設を適切に維持管理するために、改良更新の計画を立てる。